

サプライチェーンマネジメント

CSR調達への推進

東洋インキグループは、「原材料購買規程」を制定するとともに、「調達基本方針」「調達先選定基準」に基づいたCSR調達を推進しており、CSR調達を通じて、サプライチェーンにおける順法性の確保、労働環境・地球環境の改善に貢献したいと考えています。このため、①調達基本方針の周知、②お取引先に対する検証・監査、③社員の理解深化、の施策を実施しています。2019年度は、グローバルマネジメントフォーラムにて、海外拠点への調達基本方針の周知活動などを行いました。

また、SedexやEcoVadisなど、第三者のプラットフォームを用いた調査や、CSRアンケート調査への対応を通じて、お客様と共にサプライチェーンマネジメントの構築を進めています。

- Sedexの評価（トーヨーケム（株）川越製造所）：
SAQ リスクスコア 1.16 (Low)
- EcoVadisの評価（東洋インキ SC ホールディングス（株））：
2019年のスコア 48 (SILVER)
2020年のスコア 50 (BRONZE)

 関連する方針は、ウェブサイトに記載しています。

紛争鉱物への対応とコバルト調達への対応

コンゴ民主共和国と近隣国から産出され、当地の武装勢力の資金源につながる「紛争鉱物(金、スズ、タンタル、タングステン)」の不使用に向けた取り組みを推進しています。

これまで直接および間接取引において、すべての調達原材料が紛争鉱物を使用していないことを確認しています。引き続き新規原料採用時の調査・確認を行い、取り組みを強化していきます。また、責任あるコバルト調達についても継続して調査・確認を行っていきます。

調達基本方針

1. 公平かつ公正な取引

私たちは、事業活動のための調達にあたり、広い視野に立ちお取引先と対等かつ公平な立場で取引を行います。

2. お取引先の選定

私たちは、法令・社会規範の順守に加え、技術開発力をはじめ、品質・価格・納期・信頼性・提案力・情報提供力などの経済合理性、経営信頼性などを総合的に勘案し、適正な基準に基づいてお取引先を選定します。

3. 相互理解と信頼関係

私たちは、お取引先との相互理解を深め、信頼関係を築き上げるよう努めるとともに相互の発展を目指します。

4. 襟を正した調達活動の実践

私たちは、法令を順守し、企業倫理に基づき襟を正した調達活動を実践します。また取引先との個人的な利害関係を持ちません。

5. グリーン調達

私たちは、お取引先にあたり資源保護や環境保全などへの配慮を怠らず、地球環境の維持・向上に努めます。

6. 秘密保持

私たちは、お取引先において知り得た営業上および技術上の秘密はお取引先の承諾なしに第三者に開示いたしません。

7. お取引先のCSR

私たちは、企業の社会的責任を念頭に、調達活動を実施いたします。特にILO労働基準・コンプライアンス・グリーン調達をお取引先選定の基準とし、またお取引先にも要求・指導をまいります。